

# 議員研修会を 開催しました



構造設計って  
なんだろう？  
IS値って  
なんだろう？

笠岡市は厳しい財政下において、公共施設等総合管理計画を進めています。昭和の時代に、学校、公民館、福祉施設等、市民ための多くの公共施設を建設しましたが、現在、その多くが老朽化しており、既存施設の長期利用、計画的な維持管理、効率的な管理運営といった課題と、施設の大規模改修、建て替えといった施設の更新の問題が生じています。

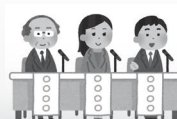
昨今の度重なる災害に備えるため、市民の安全安心を担保できる公共施設として、耐震化判断による維持補修、更新費用は必要であり、今後の市の財政に大きく影響を与えるものになります。このことは、執行部に任せるのではなく、議会もその実情を理解し、ともに考える必要があります。

市の所有する施設を、実際の耐震判断の数値から理解する方法について具体的に教授していただくため、一般社団法人 Village Bank Kasaoka の狩屋理事長をお招きし、「笠岡市所有建築物の状況」と題し研修会を開催しました。

耐震診断の評価指標である IS 値が低い建造物は、補強か建て替えを行う必要があること、低強度の建築物に補強を行うことは望ましくないこと、市民病院の既存棟部分や市役所本庁舎は数値的にどの程度耐震基準を満たしていないかということ等の説明をいただきました。今後ますます老朽化する公共施設の維持管理の判断を仰がれる機会が増える議会にとって、大変に有意義な研修となりました。



# 議会報告会を 中止とします



来年度の予定は  
改めてご案内させて  
いただきます。

今年度の議会報告会について、開催に向けて検討をしましたが、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めないため中止といたします。なにとぞご理解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

